



県土マネジメント部長 山田 哲也

宣言

「県民が安心して快適に暮らし続けられる奈良」を目指し、最終年度を迎えた「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」などの限られた予算を最大限に活用しつつ、社会基盤の整備に取り組んでまいります。

道路については、県民の生活を守り、経済活動を支えるため、京奈和自動車道や紀伊半島アンカールートなどの整備を進めるとともに、昨年度より、新たな道路整備に対して、必要性や市町村によるまちづくりの取組状況等を調査し、評価実施プロセスの徹底を図ることとしました。

また、防災・減災のため、治水対策では、浸水被害解消に向けて、平成緊急内水対策事業をはじめとする「ためる対策」を積極的に進めるとともに、土砂災害対策として、人家等を保全する施設整備とソフト対策を一体的に取り組んでまいります。

引き続き、計画的に事業を実施し、県民の皆様のご期待に応えられるよう努力してまいります。